

# CASBEE® - 建築(新築) | 評価結果 |

使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)キセラ川西 Fm 計画	階数	地上10F
建設地	兵庫県川西市火打1丁目17-1	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域	平均居住人員	88 人
地域区分	6地域	年間使用時間	XXX 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年12月 予定	評価の実施日	2019年10月15日
敷地面積	835 m <sup>2</sup>	作成者	福嶋洋一 建築研究所 福嶋洋一
建築面積	370 m <sup>2</sup>	確認日	
延床面積	3,338 m <sup>2</sup>	確認者	福嶋洋一

外観/バース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください

### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.7** ★★☆☆☆☆

S: A: B+: B-: C:

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.7**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.7

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.9

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.5

### LR 環境負荷低減性

**LR のスコア = 2.7**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.1

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.3

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 2.7

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
・住戸部分の開口部は遮音性能T-2 ・内装仕上げはF☆☆☆☆以上を使用	・建築物移動円滑化基準を満たした ・天井高さをなるべく高くとった	・周辺のまちなみと調和させた
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
・居住者に設備毎の取り扱い説明書を配布 ・設備関係の運用管理を計画的に行う	0	・断熱材はODP=0.2未満の発泡剤のものとする ・Nox, Sox, ばいじん等の濃度は環境省の推奨ガイドライン以下とし、 地域条例の等の現行の排出基準以下とする

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
**Q: Quality** (建築物の環境品質)、**L: Load** (建築物の環境負荷)、**LR: Load Reduction** (建築物の環境負荷低減性)、**BEE: Built Environment Efficiency** (建築物の環境効率)  
 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される